

パブリックコメントの結果公表

案件名	「第10次藤枝市交通安全計画」(案)
「第10次藤枝市交通安全計画」(案)に対し、ご意見をいただきありがとうございました。提出された意見の内容(要約)及び意見に対する市の考え方は次のとおりです。	

パブリックコメントの結果

(1) 意見提出者の数	6人
(2) 提出された意見の数	11件

意見の反映状況

(1) 反映した意見	4件
(2) 既に盛り込み済みの意見	6件
(3) 今後の参考とする意見	1件
(4) 反映できない意見	件
(5) その他(質問含む)	件

意見の反映状況一覧

No.	意見の内容	市の考え方	反映結果
1	蓮華寺池公園前の信号等の歩車分離式信号でのルールが守られていない。学校への指導、現場での教育指導等の徹底をお願いしたい。	計画では、幼児、小学生、中・高校生、高齢者等の各年代ごとの交通安全教育を推進することとしています。 学校等における交通安全教室等において、歩行者としての心得、自転車の安全な利用、交通ルール等について教育指導する際に、重点的に指導啓発の実施を計画しています。	既に盛り込み済みの意見
2	西益津小・中学校の通学路があまりにも道路が狭く、いざという時の逃げ場がないので危険です。改善していただきたい。	計画では、通学路における交通の安全を確保するため、通学路の合同点検実施し、その結果に基づく歩道整備等の改善を継続的、積極的に推進していくこととしています。 具体的な実施個所については、緊急性や危険性等を判断して実施することになりますので参考とさせていただきます。	今後の参考とする意見
3	高齢者対策として、高齢者用マークの取付の徹底や高齢運転者の認知症対策に取り込んでほしい。	計画では、基本目標に「子供と高齢者の事故防止対策」を掲げ、高齢者に対しては歩行者と運転者双方の立場からの交通事故防止対策を進めることとし、高齢運転者には、高齢者用マークの取付の徹底を図ることとしています。 また、認知機能検査に基づく高齢者講習においては、検査の結果に応じたきめ細かな講習を実施するとともに、講習の合理化・高度化を図り、より効果的な教育に努める。認知機能検査、運転適性相談等の機会を通じて、認知症の疑いがある運転者の把握に努めていきます。	既に盛り込み済みの意見

No.	意見の内容	市の考え方	反映結果						
4	自動車運転中の携帯電話の使用やスマートフォンの使用の禁止を徹底したほうが良い。	計画では、自転車利用者に対する傘差し運転の禁止やスマートフォン等の操作や画面を注視しながらの乗車等の危険性についての周知・徹底を図るとしておりますので、自動車運転中についても同様の表記を追加しました。	反映した意見						
5	心肺蘇生法やAED講習を教員対象に実施するとしているが、中学生以上は生徒も対象に加えるたほうが良い。	担当課に確認したところ、生徒も教員とともに講習に参加しているということなので、教員以外の職員や生徒を含め「教員等を含めて実施を図る。」と表現を改めました。	反映した意見						
6	高齢者運転免許証自主返納に関する対策を取り入れていただきたい。	高齢者支援施策として運転免許証の自主返納の推進について記載しています。	既に盛り込み済みの意見						
7	文中において「推進」と「促進」の使い方が統一されていない。	<table border="1"> <tr> <td>「促進」に統一</td> <td>活用、利用、学習、交流、整備、受講、参加、加入、改修、取付け、理解、着用、環境づくり、公表、取組み、配置等、情報交換、改良</td> </tr> <tr> <td>「推進」に統一</td> <td>教育、円滑化</td> </tr> <tr> <td>前後の関係で使い分ける</td> <td>活動</td> </tr> </table>	「促進」に統一	活用、利用、学習、交流、整備、受講、参加、加入、改修、取付け、理解、着用、環境づくり、公表、取組み、配置等、情報交換、改良	「推進」に統一	教育、円滑化	前後の関係で使い分ける	活動	反映した意見
「促進」に統一	活用、利用、学習、交流、整備、受講、参加、加入、改修、取付け、理解、着用、環境づくり、公表、取組み、配置等、情報交換、改良								
「推進」に統一	教育、円滑化								
前後の関係で使い分ける	活動								
8	夜間における歩行者・自転車の道路横断中の衝突事故対策について、取り入れていただきたい。	横断歩道上の事故や道路横断中の事故が減少していない状況について、今一度「人優先」の交通安全思想の徹底を図るべく、「思いやり」「ゆずりあい」運転を徹底させていくこととしています。	既に盛り込み済みの意見						
9	通学中の小学生の列や店舗等に車両が突っ込む事故が多発している。認知症やてんかん等の方の対策を取り入れていただきたい。	高齢運転者対策の中で認知症の運転者対策について記載していますが、てんかん等についても「心身の疾患」として運転制限等の対策を行うよう表記を追加しました。	反映した意見						
10	最近の自転車ブームで自転車利用者が増えたと感じるが、自動車を運転中、車のすぐ横を通過されると危険を感じることもある。 自転車ルールや周知や自転車通行帯などの対策を取り入れていただきたい。	自転車については、保護すべき対象としての自転車の安全対策に加え、各年代ごとの交通安全教育において、加害者となる可能性について言及して記載しています。 その中で、自転車乗車ルールの徹底などのソフト面や自転車通行帯などのハード対策について記載しています。	既に盛り込み済みの意見						
11	最近、高速道路の逆走についてニュース等で見ることもある。藤枝市にもバイパスや新東名のインターチェンジがあるため、その対策について取り入れていただきたい。	高齢者と子供の安全確保に関する項目の中で、高齢運転者の事故防止対策として、「高速道路、自動車専用道路のインターにおける誤進入を防止するための対策を推進するほか、見やすく分かりやすい道路標識等の整備を促進し、高齢者が利用しやすい道路環境作りを行う。」としている。	既に盛り込み済みの意見						